

ベトナム：ヴォー・ヴァン・キエト元首相の死去

著者	寺本 実
権利	Copyrights 日本貿易振興機構（ジェトロ）アジア 経済研究所 / Institute of Developing Economies, Japan External Trade Organization (IDE-JETRO) http://www.ide.go.jp
雑誌名	アジアの出来事
ページ	1-2
発行年	2008-08
出版者	日本貿易振興機構アジア経済研究所
URL	http://hdl.handle.net/2344/00049594

ベトナム ヴォー・ヴァン・キエト元首相の死去

アジアの出来事

アジア

地域研究センター [寺本 実](#)

2008年6月11日、ヴォー・ヴァン・キエト元首相が亡くなった。享年86歳。キエト元首相は5月18日にハノイ市内で行われた故ホー・チ・ミン主席生誕118年の記念式典にも参加していた。同氏は1991年9月～1997年9月に首相を務め、1997年12月の第8期第4回党中央委員総会で党政治局員職を退いた後も2001年4月までは党顧問の要職にあった。同じく党顧問を務めたド・ムオイ元書記長、レ・ドゥック・アイン元大統領とともに最高レベルの党重鎮であり、その中において改革積極派を代表する人物と目されてきた。現職のグエン・タン・ズン首相の後見役との見方もあった。

1986年12月の第6回党大会でドイモイ路線が採択された陰には、1986年7月のレ・ズアン書記長（当時）の死去があったことが有力なベトナム専門家によって指摘されている。しかし、キエト元首相の死去に伴う影響は少なくとも当座は限定的なものに止まると推測される。こう判断する理由としては、ひとつは2007年1月にベトナムは世界貿易機関（WTO）に加盟するなど既定路線を変えられる余地は少ないこと、2つには世代交代がすでにかなり進んでいること、3つには現職中の死去ではないこと、が挙げられる。

キエト元首相の葬儀委員会に名を連ねた政治局員序列は以下の通りであった。

1. ノン・ドゥック・マイン書記長
2. グエン・ミン・チェット大統領
3. グエン・タン・ズン首相
4. グエン・フー・チョン国会議長
5. チュオン・タン・サン書記局常任
6. グエン・シン・フン副首相
7. ホー・ドゥック・ヴィエット党組織委員会委員長
8. グエン・ヴァン・チ党検査委員会委員長
9. ファム・ザー・キエム副首相
10. チュオン・ヴィン・チョン副首相
11. フン・クアン・タイン国防相
12. レ・ホン・アイン公安相
13. レ・タイン・ハーイ・ホーチミン市党委書記

14. ファム・クアン・ギ・ハノイ市党委書記

党政治局員の序列はこれまで一般に公開されていない。しかし、キエト元首相の葬儀委員会の名簿上の序列だけに、政治局内の正式序列と同じかあるいは概ねそれと重なりと見ていいのではないかと考えられる。

2008 年 8 月